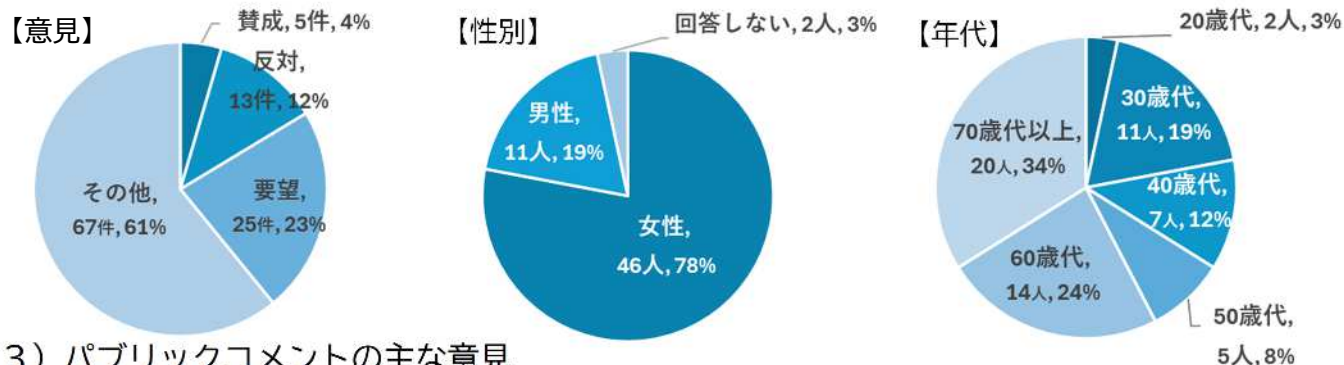


保健福祉センターの再編及びこども家庭センターの機能強化（案）に係るパブリックコメントの結果概要について

1 パブリックコメントの結果

（１）実施期間：令和７年１月２２日（水）から令和７年２月２１日（金）まで

（２）応募者数：５９人　意見数：１１０件



（３）パブリックコメントの主な意見

○賛成意見

- ・共働きの家庭が増えて、健診指定日に都合を合わせることが大変なため、複数日あると助かる（再編）
- ・母子保健、児童福祉サービスのワンストップ化は良い（機能強化）

○反対意見

- ・幼い子を連れて遠くまで行くのは大変（再編）
- ・現在設置されている保健福祉センターを基本としながら、保健師や事務職などを大幅に増員して、地域保健に責任を負う体制へと改善すべき（再編）

○要望

- ・生涯学習センターに窓口を設けるのであれば、知識・経験を積み重ねてきた方をお願いしたい（再編）
- ・訪問型支援だけでなく、対面支援の窓口を増やし、多様なニーズに対応してほしい（再編）

○その他

- ・保健福祉センターを集約することで、幼児健診の待ち時間が今より長くなるのではないかと（再編）
- ・オンライン相談などを考えたらどうか（再編）
- ・保健福祉センターにこども家庭センターを設置したらどうか（機能強化）

2 パブリックコメントの結果の評価と今後の対応

「保健福祉センターの再編」と「こども家庭センターの機能強化」については、全体としては市民サービスの向上につながると考えています。

一方で、集約により利便性が低下する部分もあります。

全体としてのサービス向上は、個人にとっては実感がわきにくく、一方で、今、個人が受けているサービス水準の低下は、不便が発生するので、実感しやすいものです。

今回のパブリックコメントにおける反対は、この不便の発生の懸念や心配の声が多かったと認識しています。今回の再編等についての市の説明の仕方に問題があったと認識しています。

このため、今一度、再編等の目的・意義・効果を見つめ直し、その上で、説明資料をつくり直し、意義が市民の皆様にしかりと伝わるよう、説明会などを開催し、再編等に係る目的や効果などを丁寧に説明していきます。